

伊藤悠河さんと澁木陽向さん（数理物質科学専攻、博士前期課程2年）が日本オペレーションズ・リサーチ学会東北支部主催の東北ORセミナー2025 若手研究交流会で「学生優秀発表賞」を受賞しました

自然科学研究科 数理物質科学専攻 数理科学コース 博士前期課程2年の伊藤悠河さんと澁木陽向の2名が日本オペレーションズ・リサーチ学会東北支部主催の東北ORセミナー2025 若手研究交流会において、学生優秀発表賞を受賞しました。本賞は、本交流会において発表した学生の中から、優秀な発表に対して授与される賞です。

関連リンク：<https://orsj.org/tohoku/seminar/tors2025/>

発表題目：集合値写像の連続性と Borsuk-Ulam の定理を用いた最適化問題への応用

発表者名：伊藤悠河（新潟大学大学院自然科学研究科）

発表題目：多目的連続最適化問題に対する分枝限定法の計算効率の改善について

発表者名：澁木陽向（新潟大学大学院自然科学研究科）

